

# 宮城教育大学しょうがい学生支援室

TEL・FAX：022-214-3651 Email：csd@grp.miyakyo-u.ac.jp

## 『つなぐ』

～過去から現在そして未来へ～



### 学生運営スタッフの 運営方法の伝承

広報、練習会、イベントという3つの柱を軸に利用学生と支援学生をつなぐ運営の方法を基盤とした。

### 説明会

情報保障の活動に興味がある学生を集め、情報保障とは何のために、どのように行っているのかを説明し、支援学生の勧誘を行っている。

### 他大学等での情報保障

技術をこれからも伝承していくために、支援学生の足りない他大学において、遠隔パソコンノートテイクという形で、本学の支援学生がともに情報保障を行うという方法も・・・



### 情報保障の技術継承

T-TAC Captionにおける連携入力の方法や手書きノートテイクの方法、音声認識通訳の誤字修正などの技術を未経験者に教えつないできた。



### 練習会

支援学生を集め、より質の高い情報保障を目指し、授業と同様に話した内容をペアで打ち込む、連携入力の実践を行っている。

### 自己紹介カード

利用学生が支援学生を、支援学生が利用学生やペアの支援学生を知ることができるよう自己紹介カードを作成してもらい、クラスルームで公開している。

### 不定期イベント

利用学生と支援学生が講義以外で交流できる場をつくるために様々なイベントを企画している。

(例：交流会、反省会、顔合わせ会など)

